

## 当別ライフを満喫！

# ポラン

Mr. Mohammad Ali Akbor Polan

# モハマドさん

バングラデシュから北海道医療大学へ留学



医療大学での専攻は・・・

## 医療大学歯学部で歯

の治療について学ぶ留学生です。昨年5月に当別に来て、あと2年間専門的な治療法を学びます。出身はバングラデシュ人民共和国の首都ダッカから北25kmにあるガジプル地区にある人口200万人の都市です。日本ではあまり知られていないようですが、バングラデシュの人口は日本より多い1億5千5百万人、多くが農村部に住んでいますが、海外への出稼ぎ労働者も多いです。産業は紅茶、冷凍魚の生産、加工や衣料品の製造、繊維産業が盛んで、ユニクロなどのメーカーもバングラデシュに工場を移し、安価な労働力を利用しています。

## 当別はいいところ

です。1年間いろんな行事に参加しましたが、見るもの全てがファンタスティック（新鮮）！小さな町

ですが、みなさんはとても親切で、その文化や行動は本当に興味深い。まちそのものが大きな家族のようです。あそ公園で行われている早朝のラジオ体操、子どももスタンプカードを持ってきて皆が楽しく健康トレーニングをしていますね。夏のお神輿は力を合わせないと上手く担げませんが、そのかけ声は全く乱れがありません。また、太鼓やぐらの周りで浴衣を着て踊る「子ども盆踊り」は本当に可愛く、私も参加しました。夜のビヤパーティーも子どもからお年寄りまで皆が楽しんでいます。昨年は国会議員の先生も来てましたね。お話しできて良い経験でした。

## 物価も所得も低い

バングラデシュでは、日本とは正反対に人口の爆発的増加が問題です。私は過去8年間、朝9時から午後2時過ぎまで公立病院で働き、夕方からは自分の歯科医で診療していました。帰国したら、ここで学んだ最新技術で多くの人

に治療できると信じています。私の住むマンションのオーナーは大変親切で、沢山のまちの人を紹介してくれます。歯医者の勉強以上に、町の方との交流も楽しく、貴重な体験です。

## ただ1つ言いた

いは、日本人は勤勉で素直で、とても礼儀正しいのですが、コミュニケーション力が足りない。もっと英会話を身につけるべきです。日本が世界を相手に競争するためには、これは最も重要なことです。あと2年、当別ライフを満喫します。まちで見かけたら家族のように気軽に声をかけてください。手振り身振りでも気持ちはわかりますから。（4月8日取材）

モハマド・アリ・アクバル・ポラン（35歳 弥生在住、家族はバングラデシュに奥さんと6歳の息子 趣味 旅行、読書、音楽鑑賞）